

1 事業名： 渡名喜村県外学びの体験事業

2 はじめに

本村の学校では明治以来「人材を似て資源となす」を中心に据えて教育活動を実践し、多くの人材を輩出してきた。しかし近年本村の人口が300人まで減少し、児童・生徒の数も類似の離島村と比較して極端に少ない。だから集団で切磋琢磨して学ぶ体験が不足しがちである。全国学力テストで常に全国トップクラスの成績である秋田県の学校を訪問し、集団で切磋琢磨して考える「普段の授業」に参加する体験は、子どもたちにとって「主体的・対話的で深い学び」につながる非常に価値のある体験になると考える。

また引率する教師にとっても、質の高い授業の指導過程や指導方法に触れ、日々の授業の工夫、改善、指導力の向上を図り、本村の学校教育の充実に寄与できるものと考えます。

3 ねらい

- (1) 秋田県大仙市の児童生徒たちが、主体的に学ぶ姿勢、互いに学び合う姿勢に触れることで、勉強の楽しさやわかる喜びを実感し、学ぶ意欲を高める。
- (2) 引率教諭においても、質の高い授業の指導過程や指導方法に触れ、日々の授業の工夫、改善につなげ、指導力の向上につなげる。
- (3) 気候、風土の異なる地域の歴史や文化に触れることで見聞を広げることができる。

4 実施期間

特定防衛施設周辺整備調整交付金を活用し、令和5年11月14日～19日
5泊6日県外学びの体験事業を実施。

3 事業費及び資金計画

- (1) 事業費： 1,358,704円
- (2) 資金計画：
ア国庫補助金： 1,320,000円
(特定防衛施設周辺整備調整交付金)